

## JGN II イベント利用報告書

イベント番号(イベント-087)

提出日 平成 17 年 12 月 1 日

### (1) イベント名

第 9 回日本遠隔医療学会における映像伝送

### (2) イベント概要

四国総合通信局では、JGN II の PR 及び利用促進のため、遠隔医療等において高速ネットワークの利活用の研究を行っている日本遠隔医療学会第 9 回全国大会が香川県高松市で開催に併せ、この機会に JGN II を利用して、会場と愛媛県松山市及び南極昭和基地を接続し、愛媛県及び極地における遠隔医療の状況についてライブで発表していただいた。これにより、医療情報分野の専門家に JGN II の存在をアピールすると共に、JGN II ならではの高品質画像伝送を体験していただいた。

1 日時等 平成 17 年 10 月 22 日 (土) 09:00~18:00

サンポート高松 第 1 小ホール (香川県高松市)

2 主催等 主催: 日本遠隔医療学会

後援: 総務省四国総合通信局、JGN II 四国連絡協議会

### 3 プログラム

基調講演 「遠隔医療学会が進むべき道」

講師: 国際医療福祉大学 開原 成充 氏

シンポジウム「四国から飛翔する遠隔医療と健康管理」

シンポジスト: 東京大学 安田 浩氏

愛媛大学 立石 憲彦氏 (愛媛大学から JGN II による遠隔講演)

香川県 大津 佳裕氏

老テク研究会 大島 真理氏

慶應義塾大学 内山 映子氏

一般セッション「遠隔医療の基盤的課題」

遠隔医療の現状と経済評価

兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科 辻 正次氏

遠隔医療を自立的持続的に運用するための政策的課題

東海大学救命救急医学 中島 功氏

通信モードから評価する遠隔医療の運用と技術

東北大学先進医工学研究機構 長谷川 高志氏

遠隔医療におけるインターネットセキュリティ技術の利用

香川大学医学部附属病院医療情報部 横井 英人氏

一般セッション「テレケアと在宅」

演目多数につき割愛。

市民公開講座

「ライブデモ、極地遠隔医療の取り組み」(昭和基地から JGN II 経由で遠隔講演)

第 39 次寒極観測越冬隊 大野 義一郎氏 他

「離島医療における IT の意義」

鹿児島県下甑村手打診療所 瀬戸上 健二郎氏

(3) JGN II 利用の概要

会場と愛媛大学間は、会場のサンポート高松第1小ホール（香川県高松市）から香川AP（四国-4）を経由して愛媛県AP（愛媛大学）をL2接続し、DV映像伝送(双方向)を行った。南極向けには、JGN II 網からインターネット経由で国立極地研究所とのグローバルIP接続（L3接続）を行い、研究所経由で専用線を経由して南極昭和基地と接続し映像伝送を行った。

(4) 申請者(イベントの責任者)

所属機関： 総務省四国総合通信局

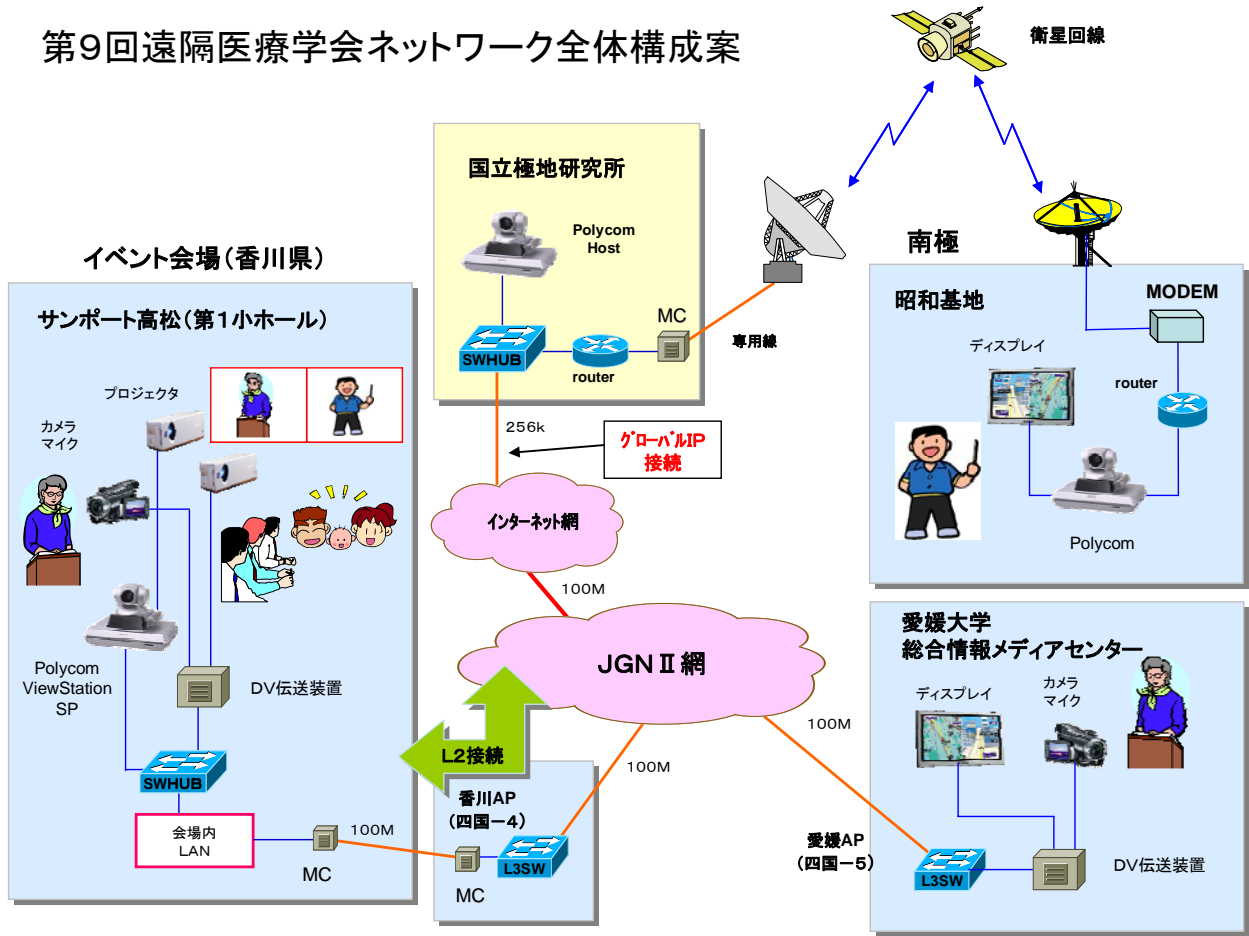
(5) イベントの利用にかかる連絡窓口

所属機関： 総務省四国総合通信局

(6) トポロジ(NW 及び機器構成詳細)

ア. 接続概念図

第9回遠隔医療学会ネットワーク全体構成案



(7) 出席者

学会開催時	210名
市民公開講座開催時	300名

## (8)実施の評価

### ア 評価

日本遠隔医療学会では、長い間専用線やISDNなどをナローバンド環境を利用した積極的な遠隔医療の研究・検討を行っているが、JGNⅡが提供するようなブロードバンド環境での利活用については、一部の先進分野を除きこれからの段階と拝察された。

JGNⅡ自体の存在を知らない方々も多く、愛媛との間のDVTS伝送については「ネットワークとは思えない高精細度の映像に驚いた。」との感想が学会事務局に寄せられるなど、JGNⅡの関心を喚起することができたと考えている。

### イ 開催模様

